

杉浦梅潭 梅潭 漢詩人。文政九年江戶生れ、明治二十二年五月二十

日歿（一八一六—一九〇〇）。妻姪久須美、謹誠、字求之・求卿、通稱正二郎。

筆名梅潭吟侶、梅潭居士、梅潭老人、梅潭老漁。文久二年自付、慶應

二年梅館奉行、翌年勘定奉行兼任。明治二年外務省出仕、五年開拓判

官。學を大橋訥菴に、詩を小野湖山・大沼航山に學び、十年に辭官後

は同じく梅潭吟社を興すなど、吟詠を専らとした。

著書『梅潭詩鈔』全二冊（田邊新文助編、岡崎壯太郎編、明治二十五年八月九日杉浦

讓三刊）等。